

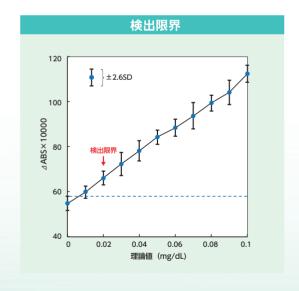
LA CRP-S D-Type

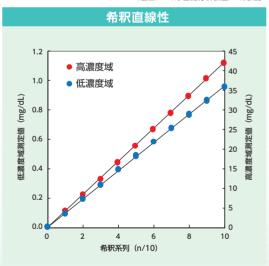
体外診断用医薬品

血清又は血漿中のC反応性蛋白測定用試薬

- ▶▶ 低域から高域まで良好な同時再現性と直線性を有します。
- ▶▶ 通常の測定範囲ではプロゾーン現象は起こりません。
- ▶▶ 測定範囲 0.02 ~ 40mg/dL

『日立7180形自動分析装置にて測定』





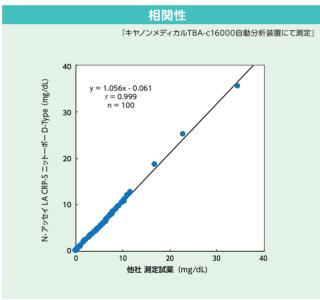
N-アッセイ LA CRP-S ニットーボー D-Type

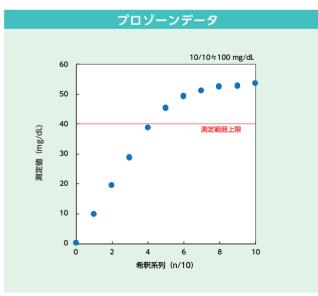
[測定原理]

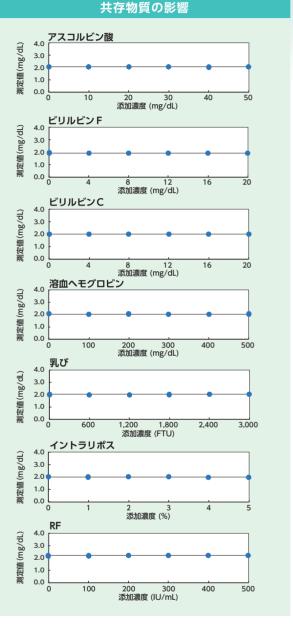
検体に抗ヒトC反応性蛋白質(以下、CRP)ヤギポリクローナル抗体感作ラテックス粒子を添加すると、抗原抗体反応により凝集が起こります。このとき生成した凝集塊による濁りを光学的に測定して検体中のCRP量を求めます。

『日立7180形自動分析装置にて測定』

	同	時再現性	ŧ	
		検体Ⅱ	検体Ⅲ	(mg/dL 検体IV
データ数	20	20	20	20
平均値	0.119	0.395	1.086	3.884
最大値	0.12	0.40	1.09	3.92
最小値	0.11	0.39	1.07	3.80
範 囲	0.01	0.01	0.02	0.12
標準偏差	0.003	0.005	0.006	0.027
変動係数	2.59%	1.30%	0.55 %	0.70 %







キット構成			
R-1	緩衝液:Good 緩衝剤		
R-2	ラテックス試液:抗ヒト C 反応性蛋白ヤギポリクローナル 抗体吸着ラテックス粒子		

包装単位は営業担当者にお問い合わせください。

貯法・有効期間		
貯法	2~10℃で保存	
有効期間	製造後1年間	

製造販売元: ニットーボーメディカル 株式会社

〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1番地

問い合わせ先: ニットーボーメディカル株式会社

TEL.03-4582-5420 FAX.03-3238-4590